+0	4	+	
3210	ᆂ	7 5	
Ŧĸ		78	

※下記選択肢該当欄にレチェックを記入してください。 ※それ以外は、必要事項を記入してください。

1 農場の平面図

「衛生管理区域及びその出入口」、「消毒設備の認	と置個所」を明記
2 衛生管理区域で講じている措置	
□衛生管理区域の出入口付近に立看板を設置	
□衛生管理区域の出入口にゲートを設置 □衛生管理区域の出入口に監視員を配置(又	けエーターを設置)している
□その他()
3 衛生管理区域・畜舎等の出入口付近に設置した	:消毒設備の種類
(1) 衛生管理区域	
□消毒ゲート □動力噴霧器 □踏込消 □消毒用マット □消石灰散布	毒槽
□その他((2) 畜舎出入口など)
□動力噴霧器 □踏込消毒槽 □ハント	ドスプレー
□消毒用マット □消石灰散布 □ その他()

4 畜舎ごとの家畜の飼養密度

家畜の種類(※1)				※ 1)		①畜舎面積(※2)	②頭羽数(※2)	③密度(単位)	
乳丿	用 雌	牛	成		牛				
			育	成	牛				
			子		牛				
肥	育	牛	肥	育 後	期				
(郛	上用 租	1 及	肥	育 前	期				
び交	ご雑種	重を	育	成	牛				
除く)		子		牛				
肥	育	牛	肥	育 後	期				
(郛	上用 種	1 及	肥	育 前	期				
び交	雑種)	育	成	牛				
			子		牛				
繁	殖	牛	成		牛				
			育	成	牛				
			子		牛				
	豚		肥	育	豚				
			繁	殖母	: 豚				
			育	成	豚				
			子		豚				
採	卵	鶏	成		鶏				
			育	成	鶏				
肉	用	鶏	肉	用	鶏				
そ	<i>O</i>	他							

家畜の種類の用語の定義は、定期報告書の裏面の記載を参考にして下さい。 区画毎の面積や収容頭数が同一でない場合は、「農場内の平均床面積」÷「平均 収容頭羽数」により算出して下さい。

5 埋却用地の確保の状況	
(1) 埋却用地の土地 □ あり □ なし	
(2) 埋却用地の所在地	
(3) 所有者の氏名又は名称	
(4) 当該土地の利用に関する契約の内容(自己所有地でない場合)	
□ 書面 □ □頭 □ その他()
(5) 埋却用地の面積・利用状況	
ア 面 積 (平米)	
イ 利用状況 □草地 □畑地 □耕作放棄地 □その他()
(6)農場から埋却用地までの距離	
(7) 埋却用地の近隣住民その他の関係者への埋却の実施に関する説明の有無等	
説明 □あり □なし その他参考事項()
承諾 □あり □なし その他参考事項()
(8) その他埋却の的確かつ迅速な実施のため参考となるべき事項	
6 焼却・化製のための準備措置を講じている場合	
(1)準備措置を □ 講じている □ 講じていない	
(1) 焼却施設・化製場の名称・所在地	
ア 名 称:	
イ 所在地:	
(2)農場から焼却施設・化製場までの距離	
(3) 焼却施設・化製場の近隣住民その他の関係者への説明の有無	
説明 □ あり □ なし その他参考事項()
承諾 □あり □ なし その他参考事項()
7 埋却用地等を確保していない場合の取組の状況	
□ 用地選定中 □ その他()

8 担当獣医師の氏名・所属又は担当の診療施設の名称

	(1) 戊名
	(2) 所属
9	農場内における家畜保健衛生所への通報ルールを規定したものの写し

- (※) 大規模所有者とは、次の頭羽数以上の家畜の所有者をいう。
 - ① 成牛(次のイ・ロに該当するもの)の場合200頭以上 イ 月齢が満17月以上の肥育牛(乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。) ロ 月齢が満24月以上のその他の牛
 - ② 育成牛等(次のイ・ロに該当するもの)の場合3,000頭以上 イ 月齢が満4月以上満17月未満の肥育牛(乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。) ロ 月齢が満4月以上満24月未満のその他の牛
 - ③ 水牛・馬の場合200頭以上
 - ④ 鹿・めん羊・山羊・豚・いのししの場合3,000頭以上
 - ⑤ 鶏・うずらの場合10万羽以上
 - ⑥ あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥の場合1万羽以上